

組立例

高さ	標準 2127mm
幅	1040mm
奥行	416mm
安定性	★★★★☆
作りやすさ	★★★★☆☆
広さ	★★☆☆☆

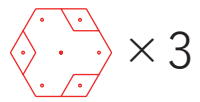
ヘキサパネル	25 枚
当て板	5 枚
スペーサー	2 枚
433mm 柱	3 本
333mm 柱	13 本
233mm 柱	1 本
183mm 柱	1 本
133mm 柱	5 本
連結ボルト	19 本
金属ピン	19 本

【解説】3本の柱で階を支え、左右交互に繰り返す姿は、にゃんこタワーの基本形ともいべき組み立て方です。動線がジグザグで、登り降りの楽しさもあります。また、高さがありますので、運動になりますし、最上階での景色も文字通り最高です。最上階、7階、6階の高さが均等であり、その調和の取れたタワー全体のシルエットもポイントの一つです。

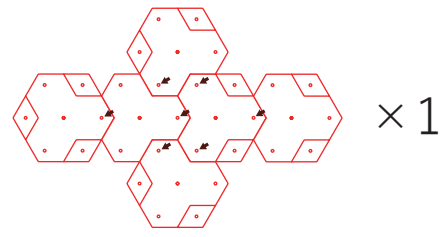
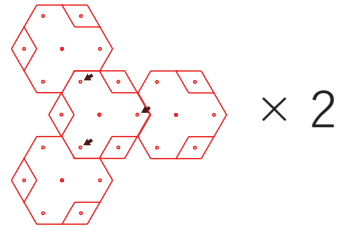
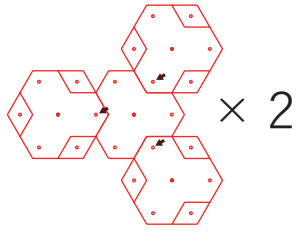


※この組み方ではソケットは構造を維持するためには使いません。お好きな所に差して、広く使うために使ってください。おもちゃもどこに付けていただいても結構です。

パネル組み合わせ



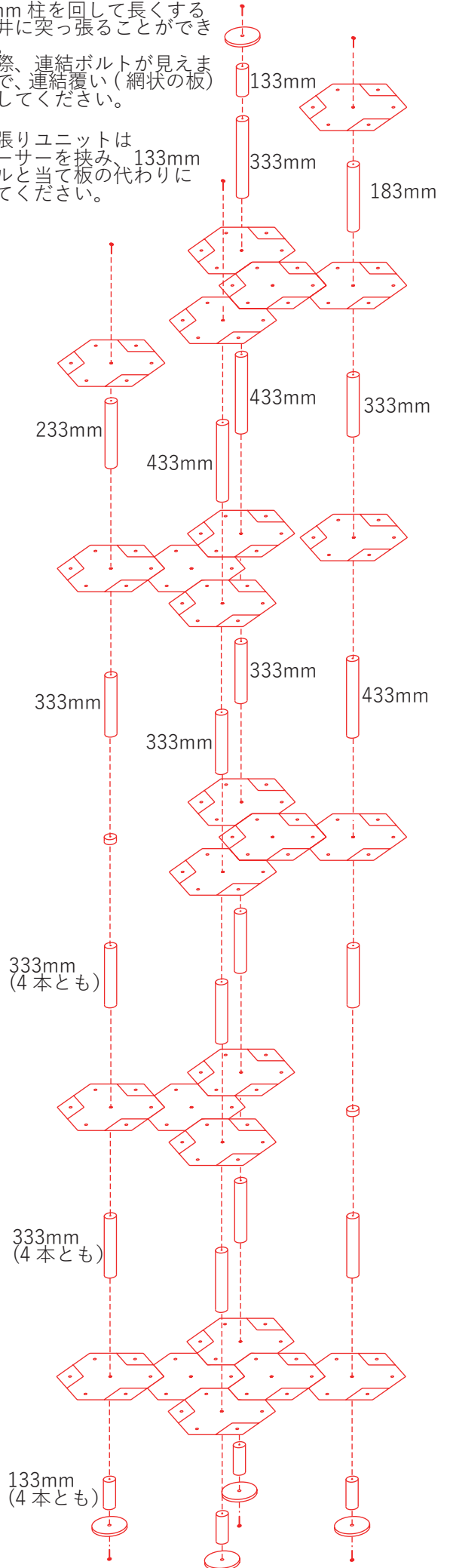
先にパネルを組んでピンを入れておくと、組立途中にパネルが脱落しないのでおすすめです。*の所にピンを入れてください。



当て板は穴の大きい方が天井側です。

133mm 柱を回して長くすると天井に突っ張ることができません。実際、連結ボルトが見えまそのので、連結覆い(網状の板)で隠してください。

突っ張りユニットは、スペーサーを挟み、133mm ポールと当て板の代わりに使ってください。



当て板(足)は穴の大きい方が床側です。